

2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月5日

上場会社名 三浦工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6005 URL <http://www.miuraz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員CEO (氏名) 宮内 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 下坂 正 TEL 089-979-7012
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	61,579	△9.1	8,020	△8.1	8,109	△8.4	5,763	△9.7	5,762	△9.9	7,090	49.4
2020年3月期第2四半期	67,714	3.2	8,726	8.8	8,848	6.5	6,383	6.9	6,392	7.7	4,745	△20.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	51.12	51.03
2020年3月期第2四半期	56.75	56.62

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	184,589	138,091	138,057	74.8
2020年3月期	187,241	133,305	133,272	71.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	16.00	—	21.00	37.00
2021年3月期	—	14.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	16.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,000	△8.8	15,000	△19.1	15,300	△18.4	11,000	△20.0	97.63

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

そのひらめきに、愛はあるか。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期2Q	125,291,112株	2020年3月期	125,291,112株
2021年3月期2Q	12,553,921株	2020年3月期	12,594,917株
2021年3月期2Q	112,716,764株	2020年3月期2Q	112,635,332株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。



そのひらめきに、愛はあるか。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におけるわが国経済は、国内及び海外における新型コロナウイルス感染症による影響や豪雨災害などにより、先行きの不透明感は依然として高まっております。

このような状況の中で当社グループは、社員の安全と安心の確保を第一優先とし、感染防止対策を実施した上で、お客様に製品、サービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、国内においてはメンテナンス事業、船用機器が堅調に推移しましたが、ボイラ販売及びランドリー機器においては、新型コロナウイルス感染症による影響があり、低調に推移しました。海外においては中国でのボイラ販売が好調に推移し、またメンテナンス事業も堅調に推移しました。利益面につきましては、行動制限による一部費用の減少はありましたが、減収の影響により減益となりました。この結果、売上収益は61,579百万円(前年同期比9.1%減)、営業利益は8,020百万円(前年同期比8.1%減)、税引前四半期利益は8,109百万円(前年同期比8.4%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は5,762百万円(前年同期比9.9%減)となりました。

セグメントの経営成績の状況は、以下のとおりであります。

①国内機器販売事業

国内機器販売事業は、船用機器においてはバラスト水処理装置の販売が堅調に推移しました。小型貫流ボイラ及び関連機器の販売は、新型コロナウイルス感染症の影響により低調に推移しました。この結果、当事業の売上収益は26,498百万円と前年同期(29,977百万円)に比べ11.6%減となりました。セグメント利益につきましては、減収の影響で1,621百万円と前年同期(2,417百万円)に比べ32.9%減となりました。

②国内メンテナンス事業

国内メンテナンス事業は、有償保守契約件数の増加により売上を伸ばしました。この結果、当事業の売上収益は16,829百万円と前年同期(16,197百万円)に比べ3.9%増となりました。セグメント利益につきましては、5,060百万円と前年同期(4,757百万円)に比べ6.4%増となりました。

③国内ランドリー事業

国内ランドリー事業は、新型コロナウイルス感染症によるホテル、病院などのリネンサプライやクリーニングの需要減少により、設備投資意欲が大きく減退し、売上が減少しました。この結果、当事業の売上収益は5,860百万円と前年同期(9,243百万円)に比べ36.6%減となりました。また、減収や無形資産の償却により、セグメント利益につきましては12百万円と前年同期(528百万円)に比べ97.7%減となりました。

④海外機器販売事業

海外機器販売事業は、中国、アメリカ、韓国、タイにおいてはボイラ販売が堅調に推移しましたが、その他の国と地域においては、新型コロナウイルス感染症による影響もあり低調に推移しました。この結果、当事業の売上収益は8,992百万円と前年同期(9,332百万円)に比べ3.6%減となりました。セグメント利益につきましては、734百万円と前年同期(773百万円)に比べ5.1%減となりました。

⑤海外メンテナンス事業

海外メンテナンス事業は、各国での有償保守契約の積極的な取得や中国での低NOx規制対応により売上を伸ばしました。この結果、当事業の売上収益は3,373百万円と前年同期(2,939百万円)に比べ14.8%増となりました。セグメント利益につきましては、610百万円と前年同期(293百万円)に比べ108.4%増となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想について、新型コロナウイルス感染症の影響による事業環境の厳しさは今後も継続すると想定し、2020年5月15日に公表しました予想値を以下のとおり修正します。

売上収益については、メンテナンス事業は堅調に推移するものの、設備投資意欲の減退により機器販売全般、特にボイラ販売において50億円、ランドリー機器販売において15億円、当初予想を下回ることが見込まれることから、前回予想を80億円下回る1,310億円に修正します。

ただし、営業利益等の利益については、新型コロナウイルス感染症による行動制限下での支出の抑制を下期も引き続き行い、経費削減に努めてまいりますので前回予想から修正は行いません。

また、2021年3月期連結業績予想及び当社グループの状況を考慮し、当社の監査等委員である取締役以外の取締役(社外取締役を除く)の役員報酬を減額(月額基本報酬の10%)いたします。減額の対象期間は、2020年10月から2021年3月までを予定しております。

2021年3月期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	139,000	15,000	15,300	11,000	97.63
今回修正予想(B)	131,000	15,000	15,300	11,000	97.63
増減額(B-A)	△8,000	—	—	—	—
増減率(%)	△5.8	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	143,645	18,540	18,756	13,746	122.01

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	32,828	32,113
営業債権及びその他の債権	42,743	34,138
その他の金融資産	12,957	17,309
棚卸資産	20,135	21,718
その他の流動資産	773	691
流動資産合計	109,439	105,970
非流動資産		
有形固定資産	41,185	41,307
使用权資産	7,564	7,320
のれん及び無形資産	13,463	13,208
その他の金融資産	10,972	12,675
退職給付に係る資産	1,903	1,937
繰延税金資産	2,528	1,961
その他の非流動資産	184	206
非流動資産合計	77,802	78,618
資産合計	187,241	184,589

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
リース負債	2,540	2,476
営業債務及びその他の債務	15,896	11,352
その他の金融負債	1,037	1,030
未払法人所得税等	2,424	2,214
引当金	1,042	933
契約負債	11,842	12,476
その他の流動負債	11,468	8,903
流動負債合計	46,253	39,387
非流動負債		
リース負債	4,840	4,639
その他の金融負債	350	100
退職給付に係る負債	311	289
引当金	1	1
繰延税金負債	1,793	1,703
その他の非流動負債	385	376
非流動負債合計	7,681	7,110
負債合計	53,935	46,498
資本		
資本金	9,544	9,544
資本剰余金	10,800	10,839
利益剰余金	120,836	124,231
自己株式	△6,933	△6,911
その他の資本の構成要素	△973	353
親会社の所有者に帰属する持分合計	133,272	138,057
非支配持分	33	33
資本合計	133,305	138,091
負債及び資本合計	187,241	184,589

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	67,714	61,579
売上原価	40,471	36,212
売上総利益	27,243	25,366
販売費及び一般管理費	18,762	17,557
その他の収益	322	446
その他の費用	76	235
営業利益	8,726	8,020
金融収益	201	202
金融費用	79	112
税引前四半期利益	8,848	8,109
法人所得税費用	2,465	2,346
四半期利益	6,383	5,763
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,392	5,762
非支配持分	△9	0
四半期利益	6,383	5,763
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	56.75円	51.12円
希薄化後1株当たり四半期利益	56.62円	51.03円

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	6,383	5,763
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	△202	1,053
純損益に振り替えられることのない項目合計	△202	1,053
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,434	273
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,434	273
税引後その他の包括利益	△1,637	1,327
四半期包括利益	4,745	7,090
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,754	7,089
非支配持分	△8	0
四半期包括利益	4,745	7,090

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本 の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括 利益を通じて 公正価値で 測定する 金融資産
2019年4月1日	9,544	10,772	111,144	△7,000	1,386
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	△15	—	—
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,544	10,772	111,128	△7,000	1,386
四半期利益	—	—	6,392	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△202
四半期包括利益合計	—	—	6,392	—	△202
ストック・オプション発行に伴う報酬費用	—	20	—	—	—
ストック・オプション行使に伴う自己株式の処分	—	△54	—	55	—
譲渡制限付株式報酬	—	62	—	12	—
配当金	—	—	△2,138	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
所有者との取引額等合計	—	27	△2,138	67	—
2019年9月30日	9,544	10,800	115,382	△6,933	1,183

	親会社の所有者に帰属する持分		合計	非支配持分	資本合計
	在外営業 活動体の 換算差額	合計			
2019年4月1日	△584	801	125,262	35	125,298
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	△15	—	△15
会計方針の変更を反映した当期首残高	△584	801	125,246	35	125,282
四半期利益	—	—	6,392	△9	6,383
その他の包括利益	△1,435	△1,638	△1,638	0	△1,637
四半期包括利益合計	△1,435	△1,638	4,754	△8	4,745
ストック・オプション発行に伴う報酬費用	—	—	20	—	20
ストック・オプション行使に伴う自己株式の処分	—	—	0	—	0
譲渡制限付株式報酬	—	—	74	—	74
配当金	—	—	△2,138	—	△2,138
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	—	△2,043	—	△2,043
2019年9月30日	△2,019	△836	127,957	27	127,984

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素
2020年4月1日	9,544	10,800	120,836	△6,933	1,346
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	—
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,544	10,800	120,836	△6,933	1,346
四半期利益	—	—	5,762	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,053
四半期包括利益合計	—	—	5,762	—	1,053
ストック・オプション発行に伴う報酬費用	—	—	—	—	—
ストック・オプション行使に伴う自己株式の処分	—	△15	—	15	—
譲渡制限付株式報酬	—	54	—	7	—
配当金	—	—	△2,366	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
所有者との取引額等合計	—	39	△2,366	21	—
2020年9月30日	9,544	10,839	124,231	△6,911	2,399

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	在外営業 活動体の 換算差額	合計			
2020年4月1日	△2,319	△973	133,272	33	133,305
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	—
会計方針の変更を反映した当期首残高	△2,319	△973	133,272	33	133,305
四半期利益	—	—	5,762	0	5,763
その他の包括利益	273	1,327	1,327	0	1,327
四半期包括利益合計	273	1,327	7,089	0	7,090
ストック・オプション発行に伴う報酬費用	—	—	—	—	—
ストック・オプション行使に伴う自己株式の処分	—	—	0	—	0
譲渡制限付株式報酬	—	—	61	—	61
配当金	—	—	△2,366	—	△2,366
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	—	△2,305	—	△2,305
2020年9月30日	△2,045	353	138,057	33	138,091

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第2四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

IFRS	新設・改訂の概要
IAS第1号 財務諸表の表示 IAS第8号 会計方針、会計上の見積り の変更及び誤謬	「重要性がある」の定義を修正
IFRS第3号 企業結合	企業結合に関する事業の定義を修正
IFRS第7号 金融商品：開示 IFRS第9号 金融商品	IBOR改革に対応してヘッジ会計に関する要求事項の一部を修正

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主にボイラ、ランドリー機器及び関連機器等の製造販売・メンテナンスを手がけており、国内事業は当社及び国内連結子会社が、海外事業は海外連結子会社が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取扱い製品について各地域から包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、製造販売・メンテナンス体制を基礎として国内・海外事業別のセグメントから構成されており、「国内機器販売事業」「国内メンテナンス事業」「国内ランドリー事業」「海外機器販売事業」「海外メンテナンス事業」を報告セグメントとしております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

なお、セグメント間の内部売上収益及び振替高は、市場実勢価格を勘案して決定された金額に基づいております。

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	要約 四半期 連結損益 計算書 計上額
	国内 (注) 1			海外 (注) 1						
	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業	ランド リー 事業	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業					
売上収益										
外部顧客への売上収益	29,977	16,197	9,243	9,332	2,939	67,689	25	67,714	—	67,714
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	1,821	86	2	115	54	2,081	243	2,324	△2,324	—
計	31,798	16,283	9,245	9,448	2,994	69,770	268	70,038	△2,324	67,714
セグメント利益	2,417	4,757	528	773	293	8,769	7	8,776	△50	8,726
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	201
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	79
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8,848

(注) 1 報告セグメントの「国内」の区分は当社及び国内連結子会社、「海外」の区分は海外連結子会社の事業活動に係るものであります。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループが行っている不動産管理、保険代理業等を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額には、セグメント間の内部取引消去が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	要約 四半期 連結損益 計算書 計上額
	国内 (注) 1			海外 (注) 1						
	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業	ランド リー 事業	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業					
売上収益										
外部顧客への売上収益	26,498	16,829	5,860	8,992	3,373	61,555	24	61,579	—	61,579
セグメント間の内部売 上収益及び振替高	1,508	86	28	141	35	1,802	263	2,065	△2,065	—
計	28,007	16,916	5,889	9,134	3,409	63,357	287	63,645	△2,065	61,579
セグメント利益	1,621	5,060	12	734	610	8,040	31	8,071	△51	8,020
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	202
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	112
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8,109

(注) 1 報告セグメントの「国内」の区分は当社及び国内連結子会社、「海外」の区分は海外連結子会社の事業活動に係るものであります。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループが行っている不動産管理、保険代理業等を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額には、セグメント間の内部取引消去が含まれております。